

## ⑥ 交通

### C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度

平成 27 年の断面交通量のうち、高森町の南北を縦断する国道 153 号は、町内どの地点においても約 1.2 千台/12h の交通量がある。西の上段に位置する主要地方道飯島飯田線は一般県道市田停車場上市田線より北側は 2,902 台/12h、南側は 5,169 台/12h となっている。町の南北間交通量は約 1.7 千台/12h あることがわかる。

東西間路線では、町の中心部を横断する一般県道市田停車場上市田線、同市田停車場線があり、順に 4,701 台/12h、3,487 台/12h の交通量がある。また、松川町との境界付近に一般県道山吹停車場線、同市ノ沢山吹停車場線がある。豊丘村方面へは 2,725 台/12h あるが、西側は千台/12h に満たない交通量となっている。

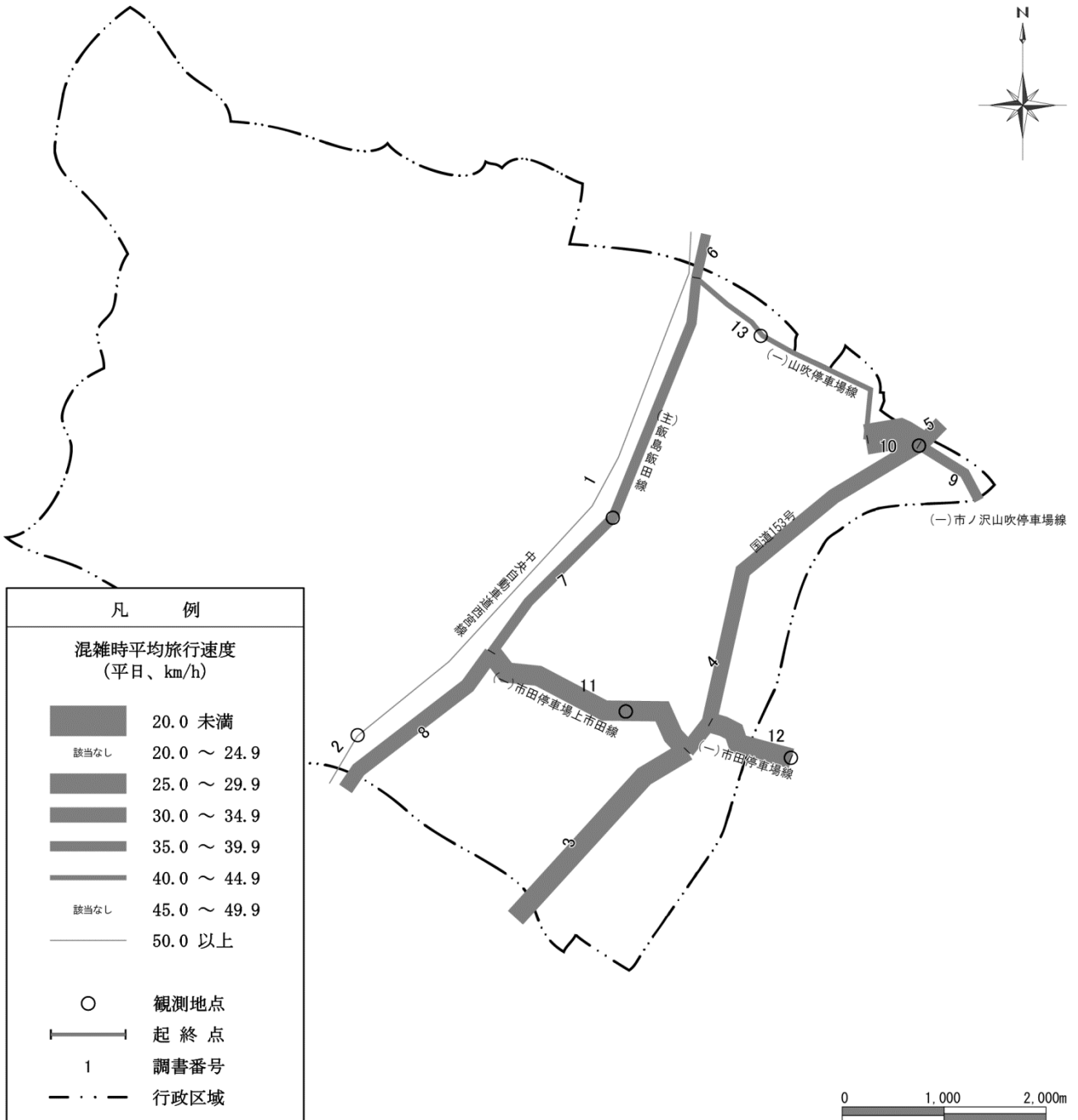
混雑時平均旅行速度を見ると、国道 153 号は松川町方面から一般県道市田停車場上市田線までは 30km/h を超えているが、飯田市方面へ南下するにつれ低下していく。

表 6-1 主要道路断面交通量・混雑度・旅行速度

路線名	観測地点名	平日 12時間 交通量 (台)	平日 24時間 交通量 (台)	大型車 混入率 (%)	混雑 度	混雑時 平均 旅行速度 (km/h)	位置図 対番 応号
中央自動車道西宮線	松川インター大鹿線松川IC～ 一般国道153号飯田IC	16,725	28,381	29.4	0.48	92.5	1
	松川インター大鹿線松川IC～ 一般国道153号飯田IC	16,725	28,381	29.4	0.48	91.6	2
一般国道153号	飯田市座光寺4737-1	12,468	16,333	6.9	1.11	26.1	3
	下伊那郡高森町山吹(交差点)	12,948	17,221	10.0	1.18	32.3	4
	下伊那郡高森町山吹(交差点)	11,487	15,278	11.4	0.90	30.8	5
主要地方道飯島飯田線	下伊那郡高森町出原208	2,902	3,598	3.0	1.09	36.2	6
	下伊那郡高森町出原208	2,902	3,598	3.0	0.73	38.4	7
	飯田市大門26	5,169	6,616	2.8	1.15	30.0	8
一般県道 市ノ沢山吹停車場線	下伊那郡高森町山吹(交差点)	2,725	3,352	6.7	0.36	37.6	9
	下伊那郡高森町山吹(交差点)	380	456	2.1	0.72	17.7	10
一般県道 市田停車場上市田線	下伊那郡高森町下市田2851-8	4,701	5,970	6.0	0.56	27.7	11
一般県道 市田停車場線	下伊那郡豊丘村上稲360-4	3,487	4,359	5.4	0.41	27.0	12
一般県道 山吹停車場線	下伊那郡高森町山吹4932	826	983	9.4	0.18	40.2	13

資料：平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査

混雑時平均旅行速度分布図  
(平成 27 年)



### C0603 鉄道・路面電車等の状況

高森町のJ R線は、天竜川と国道 153 号の間に平行して通過しており、町内には4 駅配置されている。

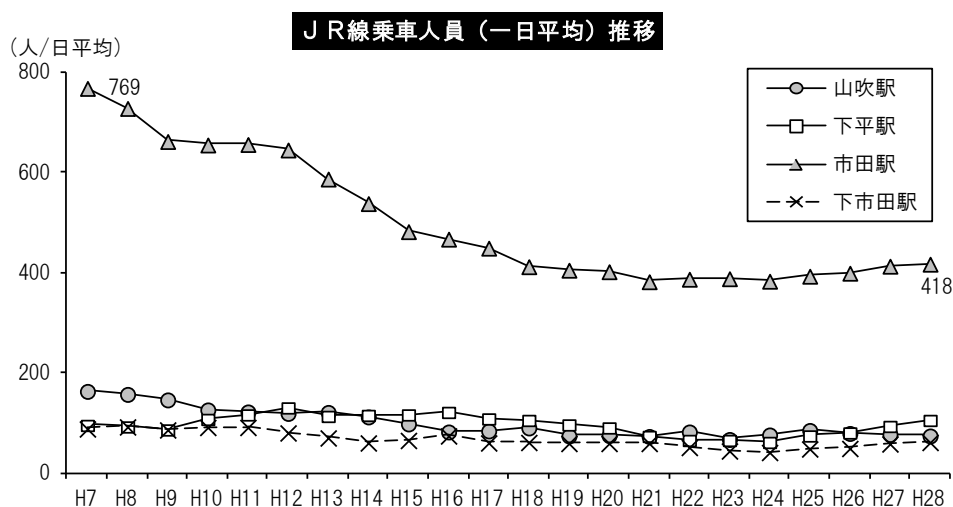
町内の駅のうち最も利用者数が多い駅は、町の中心部に配置されている市田駅である。一日平均乗車人員の推移を見ると、平成7年には769人／日の乗車があったが、その後は下降傾向にあり、平成28年は418人／日となっている。

表6-2 J R線乗車人員（一日平均）

単位：人／日平均

	山吹駅	下平駅	市田駅	下市田駅
平成7年	164	96	769	89
平成8年	158	93	729	93
平成9年	147	87	663	87
平成10年	127	108	656	92
平成11年	123	117	657	92
平成12年	120	131	646	81
平成13年	122	114	588	71
平成14年	113	116	539	61
平成15年	99	117	483	66
平成16年	83	122	468	75
平成17年	85	109	450	61
平成18年	91	106	413	62
平成19年	75	97	406	60
平成20年	76	91	403	60
平成21年	74	74	383	60
平成22年	83	66	388	52
平成23年	68	66	389	45
平成24年	77	62	384	42
平成25年	86	75	394	49
平成26年	80	81	400	50
平成27年	78	94	414	59
平成28年	75	106	418	62

資料：長野県統計書、東海旅客鉄道（株）飯田支店



### C0604 バスの状況

少子高齢化による交通困難者の増加が見込まれる時代に備え、町では、福祉バスから公共バスへの移行を行い、令和2年10月の本格運行を目指し、現在、実証実験を行っている。